

- ・研究経過の概要 教諭 竹内 健
 - ・計画樹立の方法と手順 教諭 安部 隆治
 - ・道徳的判断力を高める指導過程 教諭佐藤 武
- オ. 講演 「道徳教育の諸問題」 青木孝頼講師

② 会津若松市立城北小学校研究発表会

- ア. 期 日 10月13日
- イ. 研究主題 「道徳的心情を深めるための指導法をどのように改善したらよいか」
- ウ. 講 師
文部省初等中等教育局初等教育課専門職員

- 加藤 隆治
福島県教育庁指導課指導主事 岡部 一三

エ. 実施事項

- ・公開授業（一般授業・指定授業）
- ・研究発表
 - ・研究経過の概要 教頭一ノ瀬秀夫
 - ・研究成果の概要 教諭 佐藤文一
- ・分科会（学年ごと）
- ・講演 「道徳教育の諸問題」 加藤隆治講師

③ 鹿島町立鹿島中学校研究発表会

- ア. 期 日 9月22日
- イ. 研究主題 「実践化をめざす道徳教育では、生活にどう素材を求めて、どのように指導したらよいか」
- ウ. 講 師
文部省初等中等教育局中等教育課教科調査官

- 井上 治郎
福島県教育庁指導課小中学校係長 佐藤 政己
同 指導主事 岡部 一三

エ. 実施事項

- ・公開授業（一般授業・指定授業）
- ・研究発表
 - ・研究経過の概要 教頭 大原 一男
 - ・研究内容の概要 教諭 渡辺 福英
- ・分科会
- ・講演 「道徳教育の諸問題」 井上治郎講師

④ 須賀川町立第三中学校研究発表会

- ア. 期 日 10月27日
- イ. 研究主題 「道徳の時間における資料をどのように活用したらよいか」
- ウ. 講 師

- 東京学芸大学助教授 波多野述磨
福島県教育庁指導課指導主事 岡部 一三

エ. 実施事項

- ・公開授業（一般授業・指定授業）
- ・研究発表
 - ・研究経過の概要 教頭 佐久間 清
 - ・本校道徳教育研究の概要 教諭 安藤四加男
 - ・本校道徳教育の基礎研究 教諭 井上 智雄
 - ・本校道徳授業の展開 教諭 内藤 定己
 - ・資料の収集と活用 教諭 関根 敏武
- ・研究協議
- ・講演 「道徳の時間における資料の活用について」
波多野述磨講師

(7) 高等学校社会科倫理・社会講座への参加

- ① 期 日
5月16日～5月21日まで
- ② 会 場
福井県社会福祉会館
- ③ 参 加 者
本県からは3名の高等学校教諭・指導主事が参加し受講した。

(8) 高等学校社会科倫理・社会講習会の開催

- ① 目 的
高等学校社会科倫理・社会に関する内容および指導法について、担当教員に対して研修を行ない、その指導力の向上をはかる。
- ② 期 日
6月2日・3日（2日間）
- ③ 会 場
福島県立安積女子高等学校
- ④ 内 容
・講 義
・社会集団と人間関係
・西洋倫理思想および東洋・日本倫理思想
・近代社会思想
・学習指導要領の解説と学習指導法
- ⑤ 概 況
県立高等学校において社会科「倫理・社会」を担当している教員40名が参加し、充実した講習会であった。

2 生徒指導

昭和41年度教育委員会努力目標である「児童・生徒の学力向上をはかるとともに豊かな人間性の育成」をはかるために、次の事項に重点をおいて生徒指導の充実をはかった。

- ① 生徒指導についての熱意や共通理解を深めること。
- ② 生徒指導の体制を整え、施設を整備して適切な運営をはかること。
- ③ 生徒指導の計画を充実すること。
- ④ 生徒指導の方法、技術の向上を図ること。
- ⑤ 児童生徒の健全育成、保護育成の諸機関、諸団体との連絡協力を強化充実すること。

これらの重点事項を促進するために次の事業を実施し、その効果を高めるよう努力した。

(1) 指導主事の活動

県下5地区に次の生徒指導主事を設置し、生徒指導の充実にあたった。

- ① 任 務
高等学校における生徒指導の改善向上を図るため、生徒指導について指導助言を行ない、必要に応じて小学校、中学校およびその他の関係機関と連絡をとるとともに、その要請に応じ、指導助言にあたる。
- ② 生徒指導主事一覧

担当地区	設 置 学 校	生徒指導主事名
県北地区	県立福島西女子高校	石川進一
県南地区	〃 郡山商業高校	島野喜一
会津地区	〃 会津高校	小野尚一
いわき地区	〃 内郷高校	小成田政栄
相双地区	〃 相馬農業高校	立花正敏